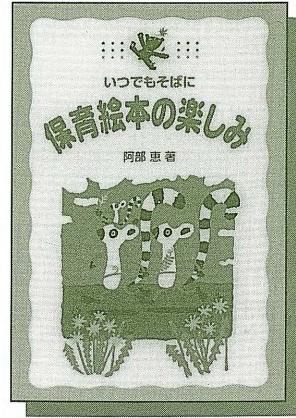
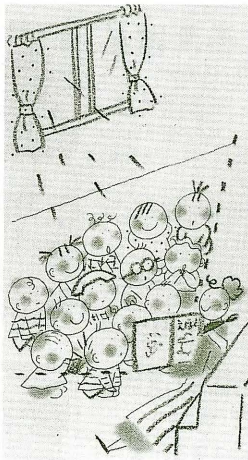


保育絵本ほど身近にあつて、
 保育者の力強い味方になってくれる
 ものはありません。
 ところが「灯台もと暗し」。
 近くにありすぎて、
 その素晴らしさに気付かれないままに
 なっていることが多いようです。
 保育絵本を手にしたら
 本書の内容を
 ちよつとだけ意識してみてください。
 保育の幅がぐんと広がります。

阿部 恵



保育絵本で子どもが育つ 保育絵本でいきいき保育



保育絵本は、子どもたちの興味と関心をよびさまし、想像力を刺激する内容がぎっしりつまっています。その保育絵本の使い方をさまざまな実例を紹介しながらわかりやすく、日々の保育に生かせる手引書となるように編集しました。

**本文は6章で構成。
 保育絵本の魅力と生かし方が満載です。**

- 1章●いくつになっても懐かしい、絵本は人生の贈り物
- 2章●絵本は「読み聞かせ」より「語り伝え」
- 3章●もっと知ってほしい保育絵本
- 4章●保育絵本はなぜ大切か
- 5章●難しくない保育絵本の楽しみ方とコツ
- 6章●保育絵本がわかるQ&A

いつでもそばに 保育絵本の楽しみ

阿部 恵・著

A5判/296頁/定価：本体1,300円+税

キンダーブックの
フレーベル館

くわしくはフレーベル館代理店・特約店・支店・支店・営業所または本社営業総括部
 (03)5395-6608にお問い合わせください。